

桐生市・みどり市認知症ケアパス作成プロジェクト 第3回コア会議 次第

日時：令和6年9月12日（木）14:00～16:00（予定）

会場：桐生市総合福祉センター102会議室

<配布資料>

次第、参加者名簿

資料1：第2回全体議事録、**資料2**：認知症ケアパス_A4版素案_文字入れ_修正案3

1 挨拶

2 配布資料確認

3 議事

(1) 認知症ケアパス A4版素案について

①各ページの掲載内容について （お手数ですが全ページご確認をお願い致します）

②配色及びデザインについて

③その他

(2) 認知症ケアパス 別冊：社会資源集について

4 その他

(1) 第3回全体会議の開催について

日程：令和6年10月16日～31日で調整中／19:00～（予定）

会場：桐生メディカルセンター地下講堂（予定）

桐生市・みどり市認知症ケアパス作成プロジェクト 会議参加者名簿

No.	氏名	所属	職種等	備考	第1回 全体会議	第1回 コア会議	第2回 コア会議	第2回 全体会議	第3回 コア会議	第3回 全体会議
1	高橋 厚	桐生市医師会	副会長	副委員長	○			○		
2	前川 佳彰	桐生市医師会	理事	委員長	○			○		
3	峯岸 康大	桐生市地域包括支援センター菱風園	社会福祉士	コアメンバー	○	○	欠	○		
4	渡辺 幸恵	桐生市地域包括支援センター山育会	主任介護支援専門員 チームオレンジチューター	コアメンバー	○	○	○	○		
5	梅澤 亜紀	みどり市地域包括支援センター東	保健師	コアメンバー	○	欠	欠	○		
6	大嶋 桂子	桐生市社会福祉協議会	生活支援コーディネーター	コアメンバー	○	○	○	○		
7	鈴木 美幸	みどり市社会福祉協議会	生活支援コーディネーター	コアメンバー	○	○	○	○		
8	櫻井 栄太	群馬県介護支援専門員協会 桐生・みどり支部	介護支援専門員	コアメンバー	○	○	○	○		
9	小沼 説雄	群馬県介護支援専門員協会 桐生・みどり支部	介護支援専門員	コアメンバー	欠	○	○	欠	欠	
10	武井 祐介	桐生厚生総合病院 地域医療連携室	医療ソーシャルワーカー		○			○		
11	山口 利佳	恵愛堂病院 地域医療連携室	医療ソーシャルワーカー		○			○		
12	阪下 潤一	認知症疾患医療センター日新病院	連携室長	コア会議オブザーバー	○	○	○	○	欠	
13	橋本 綾子	桐生厚生総合病院	認知症看護認定看護師		○			欠		
14	堀米あすか	東邦病院	認知症看護認定看護師		○			欠		
15	松井 泰俊	特別養護老人ホーム菱風園	認知症介護指導者 チームオレンジチューター	コア会議リーダー	○	○	○	○		
16	中村 安孝	養護老人ホームサンロイヤル広沢	認知症介護指導者		○			○		
17	石塚 幸子	桐生市健康長寿課	保健師	コアメンバー	○	○	○	○		
18	鈴木 早苗	みどり市介護高齢課	保健師	コアメンバー	○	○	○	○	欠	
19	小川 貴之	在宅医療介護連携センターきりゅう	管理者	事務局	○	○	○	○		
20	香取 麻里	在宅医療介護連携センターきりゅう	認知症地域支援推進員	事務局	○	○	○	○		
21	田村 伸子	在宅医療介護連携センターきりゅう	看護師	事務局	○	○	○	○		
22	大崎由美子	在宅医療介護連携センターきりゅう	事務員	事務局	-	-	-	-	-	-

(敬称略)

桐生市・みどり市認知症ケアパス作成プロジェクト 第2回全体会議議事録

日 時：令和6年8月20日（火）19:00～21:20

会 場：桐生メディカルセンター地下講堂

<参加者> 18名（別紙参加者名簿参照）

<司会> 前川先生

1 挨拶：高橋先生

今回全体会議2回目、間にコア会議が2回あり、だいぶ議論が進み、成果が出来上がってきているので、議論を深めていただければと思います。

2 配布資料確認：前川先生

3 議事

(1) 認知症ケアパス A4 版素案について（資料3）…小川

※素案と関連するため、社会資源集についての説明

ガイドブックを補完するものとして今後作成していく（現状は項目が決まっている程度）。

ガイドブック：市民配布に向けてうすく作成。

社会資源集：医療関係者からの意見（ガイドブックの中に資源が載っていて業務に活用できるもの）をもとに、桐生・みどり地区の医療、福祉の資源を盛り込んでいく。

※①項目及び説明の文章については時間を要するため、先に②イメージカラーについて討論。

②イメージカラー：フォントや色合いを整えて提示したいため決めていきたい

・第2回コア会議でのご意見 → オレンジ・やさしいオレンジ・明るい黄色

コア会議に出席していない医療関係者の方からのご意見

Q. どういったところに使用するのか？

A. 全体に使うか部分的に使うかははっきり決まっていないが、全体を見た時にテーマカラーがわかるようにメインで使っていくもの。

・認知症 = オレンジ色 … 安心感あり、やわらかいイメージ

・優しいイメージというと若草色 … 目に優しい、落ち着く感じ

・やさしいオレンジの色見本は？

・ビタミンカラー・暖色系のやわらかいイメージの色

◎若草色（うすいグリーン）+ やさしいオレンジ色を基調に（ポイントでオレンジ色を使用）色合いも入れて作成してみる。（色の修正は難しくなくできる）

- ① 項目及び説明の文章：ページごとに確認。コアメンバー以外のみなさまのご意見をいただく。
- ・当初の素案から検討を重ねより洗練されてきた。写真やイラストでイメージは変わるが、文章や内容について合意形成を図る。

表紙

タイトル…認知症ケアパスはわかりにくいいため、ガイドブックと表記

メインタイトル…メッセージ性のあるものにしたい

目次…フレームははずす予定、表題と連動させるため、内容が変更となったら目次も変更となる

- ・タイトルはどう決めるのか？
- ・メンバーのみなさんからご意見をもらうのはどうか。これは何だろうな？と思えるものがよいのでは？

◎ひとり1案以上だしていただき、第3回会議で決定する

認知症の基礎知識 P1-2

見開きで確認ください。ページ数字の枠の色やデザインも考慮していく。

それぞれのフレームは変更もしくは消す予定

グラフと連動する形で配置している

病気の説明は割愛し、認知症それぞれの症状のみに焦点をあてている

診察時に使えるものになっているかご意見をいただきたい

- ・医師の立場から…詳しい記載は理解してもらえないのでこのくらいがよい。説明は診察で行うので、簡単で読みやすいものがよいかと思う
家族の心配することは周辺症状が多いので、中核症状と周辺症状の説明を入れた方がよいのではないかと
- ・背景の円グラフについて
割合を入れた方が説得力あり、円グラフの説明と背景は分けたほうがよい
グラフの色と説明を合わせるとイメージできるのではないかと
視覚的にも頻度はわかったほうがよい

◎第一に見やすさ

グラフを入れる際は割合も入れる

色をあわせてグラフのどこを表現しているのかがわかりやすいようにする

◎家族からの相談が多い「周辺症状」「中核症状」を入れる

◎認知症ともの忘れの違いは入れた方がよい

◎イラストは「イラストやさん」または「AI」で

チェックリスト P3

桐生・みどり地区のガイドブックのイメージに近いもの

エビデンスのある「認知症の人と家族の会」のものを採用させていただきたい。改変はNG

□内専門家に相談してみるが、次ページにつながるよう連動している。

- ・家族がつくった「認知症」早期発見のめやす の「家族がつくった」は意味がわかりにくいのでいらないのでは？

◎「認知症」早期発見のめやす に変更

◎専門家に相談してみることがよいでしょう → 相談してみるとよいでしょう に変更

フローチャート P4

専門職の連携度合ではなく、市民、本人、家族の視点で相談の流れを示している
どこかに連絡がいけば専門職につながる、というような意味合いで考えた

各文面の修正点の確認

- ・上段 □内は簡条書きの方がよい
 - ・上段に市役所、下段に地域包括支援センターの位置は交換した方がよいのでは？
→ 上段に地域包括支援センター、下段に市役所へ交換
 - ・地域包括支援センター → 認知症を含む福祉に関する → 認知症を含む介護・福祉に関する
 - ・認知症疾患医療センター日新病院 → 若年性認知症コーディネーターと電話番号を抜く
認知症サポート医による診断 → 認知症の診断
若年性認知症コーディネーターの記載については内容について認知症疾患医療センター長と相談し決定する
 - ・認知症疾患医療センターへのルートについての記載
→上の3項目と同様に考えて直接連絡する可能性がある
直接行くルートはなく、主治医や誰かからの紹介が必要であるという文面を入れる
- ◎「まずは、主治医へ相談を」「かかりつけ医、主治医のいない場合は地域包括支援センターへ相談を」を入れる

早期診断・早期受診のススメ P5

- ・医師より：これをきっかけにしてほしい
家族だけの相談も実際あるのでいいと思う
- ◎「早期」かたい印象なのでやわらかい雰囲気になるような言葉で（早めに などがいいかな）
- ◎診断は医師が行うので、早期受診のススメにする

受診のポイント P6

- ・欄がたくさんなので書きにくい印象。全部を埋めるのは難しい
- ・日常生活がわかるので、医師としてはありがたい
- ・年月日 → いつ頃からなのかをざっくりな記載でよいのではないか
- ・逆パターンで考えると、診察した医師が渡して書いてもらうにはよいかもしれない
- ・「症状」の言葉が気になるので、家族がわかる言葉になるとわかりやすい
(症状や変化など → 本人目線の言葉で、困っていること、心配なこと、不安なこと等)
- ・フリー記述欄もなにを書いたら良いのかわからないかもしれない

- ・書くのが苦手な人は記入例があると書きやすい

◎問いかけるような感じの言葉を選定して調整する

◎欄はいくつか残して自由欄を大きくする（半分くらいが自由欄）

認知症の症状とまわりの人が心がけること P9-10 千代田区認知症ケアパス参照

疲弊している家族へ向けてのメッセージ

- ・上段 内はポジティブな表現に

失敗をすると不安になったりすることもあります → 不安を感じることもあると思いますが
関わり方を少しだけ変えて → 関わり方次第で自分らしく生きていくことができます
まわりの対応次第で自分らしい生き方ができます

- ・表現に気をつける（お願いする → こういう風にするとこうなりますという書き方
当事者の人が読んだ時、まわりの人に頼ればいいと思えるような書き方になるとよい）
- ・ネガティブな印象 イメージをマイナスからプラスになるように
- ・とがめられたり、怒られたりが一番つらいと思われるので、「家族がとがめたり、怒ることのないよう、やさしく見守ってください」という文面をいれたらどうか
- ・構図を考えると、P11の接し方のポイントをP10に入れた方が見やすいのでは？

◎左側P10に心がけること、右側P11に接し方のポイントに再考する

→ページの構成上コア会議で再検討する

認知症の人への接し方のポイント P11 認知症サポーター養成講座テキストより抜粋

- ・次回コア会議へ持ち越し

予防について P12 水戸市認知症ケアパス参照し、桐生・みどりの資源をいれている

- ・予防の意味合いについて

認知症になる前のものか、認知症になってからのものか、進行を遅らせるためのものなのか
→再考し、認知症認定看護師にご意見をいただき、予防の言葉の選定は全体的に見直し、再検討
事項とする

桐生市・みどり市の認知症について相談窓口一覧 P13-14

- ・どの相談窓口にご相談いただいても大丈夫です → 最寄りの窓口へご相談へ変更
- ・私たちには守秘義務がありますはいらないのではないかと → お気軽にご相談くださいに変更
- ・みどモス、キノピーのイラスト使用はOK
- ・両市担当地区の確認
- ・桐生市地域包括支援センター〇〇の記載は4月からとする

裏表紙

- ・ぐんま希望大使ご本人のメッセージをもらいたい
- ・本人の顔を掲載してもよいかを本人に確認する

認知症ケアパス P7-8 ガイドブックの中核になるもの

サービス提供の流れ → サービス早見表 としたけどどんな表現がよいか

「認知症ケアパスとは」の文面について

全てのサービスの掲載はできないので、詳細は社会資源集に掲載し、QRコードをつけて市民の方も見られるようにする

関係各所に配布の際は、ガイドブックと社会資源集をセットで渡すことを考えている

横軸（分類）について…「見やすさ」を考慮し、サービスの多くなる初期に半ページ使っている

縦軸（項目）について…正式名称ではなく、代表的なもの（こんな集まりがあるよ的なもの）を掲載する、具体的なものは社会資源集で補完

- ・「介護者・家族」介護者はわかりにくい（要介護、ヘルパーと混同してしまう）「家族」でよい
- ・「その他」運転について（相談窓口など）を載せるのはどうか → 高齢者講習との関わりもありデリケートな問題なので社会資源集へ掲載する
- ・「医療」かかりつけ医は初期のみの関わりにみえる → かかりつけ医は最後まで関わるので視覚的に見やすいように再考する
→ 初期から関わるものと進行（時期）によって関わるものをわけてみるとよいのではないか
→ 「社会参加」「見守り」「医療」「家族」の記載・デザインについて再考する
- ・社会資源集について…次回コア会議で項目の提示、第3回全体会議で概要くらいまで作成し、イメージできるもの提示の予定

③その他

特になし

4 その他

- ・認知症ケアパス 別冊：社会資源集について

○第3回コア会議について

日時：令和6年9月12日（木）14:00～

会場：桐生市総合福祉センター

文責 田村

タイトル

キノピー
&
みどモス

目次

認知症の基礎知識	P1～2
「認知症」早期発見のめやす	P3
相談フローチャート	P4
早期診断のススメ	P5
受診時のポイント	P6
認知症ケアパス(サービス早見表)	P7～8
まわりの方が心がけること	P9
接し方のポイント	P10
進行予防について	P12
ご本人の「声」	P13
認知症について相談できる窓口	P13～14

認知症の基礎知識

中核症状とは

脳の神経細胞が壊れることにより直接起こる症状

→認知症になると誰にでも表われる

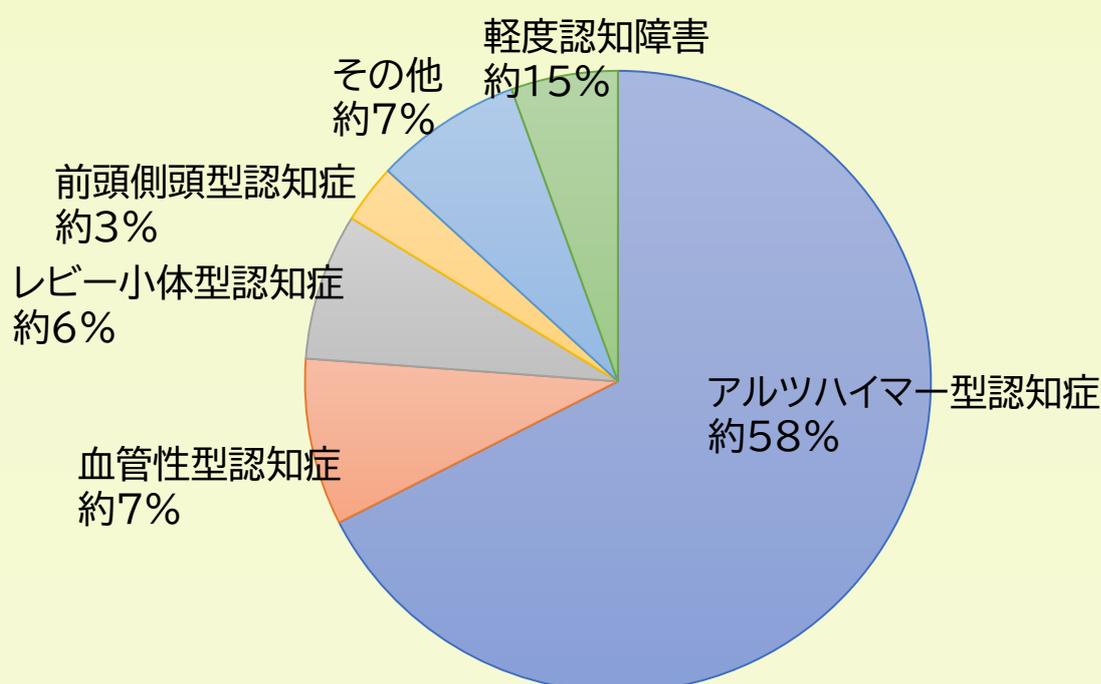
記憶障害、問題解決能力の低下、判断力の低下など

周辺症状(行動・心理症状)とは

おかれている環境や周囲の人との関わりのなかで起きてくる症状

→表われ方には個人差がある

暴力や暴言、興奮、妄想、徘徊、物盗られ妄想など



2023年度認知症初期集中支援チーム員研修テキスト参照(一部改変)

アルツハイマー型認知症

症状の特徴

- 同じことを何度も聞く
- 物事の段取(食事の準備など)が悪くなる
- 日にちや曜日がわからなくなる
- 約束を忘れてしまう など

血管性認知症

症状の特徴

- 意欲が低下する
- もの忘れがあるが、しっかりしている(まだら認知症)
- 手足の麻痺がある など

レビー小体型認知症

症状の特徴

- 子どもや虫が見えると言う
- 夢を見て大声を出す
- もの忘れの症状は軽い など

前頭側頭型認知症

症状の特徴

- 毎日同じ時間に同じ行動をする
- 同じ食べ物を際限なく食べる
- 周囲のことを気にせず自分勝手な行動が目立つ など

その他

認知症と似た症状がでる病気として、

- ・正常圧水頭症
 - ・慢性硬膜下血腫
 - ・高齢期のうつ病
 - ・脱水による意識障害
- などがあげられます。

治療により症状が改善する可能性があります。

若年性認知症

65歳未満で発症した認知症を、「若年性認知症」といいます。
現役世代での認知症の発症は、…

認知症ともの忘れの違い

もの忘れ		認知症
体験の一部を忘れる	⇔	体験の全部を忘れる
食事のメニューを思い出せない	⇔	食事を食べたことそのものが思い出せない
テレビに映っている芸能人の名前が思い出せない	⇔	目の前の人が誰なのかわからない
ヒントがあると思い出せる	⇔	ヒントがあっても思い出せない

「認知症」の早期発見のめやす

出典：  公益社団法人
認知症の人と家族の会

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。

いくつか思い当たることがあれば、一応専門家に相談してみるとよいでしょう。

●もの忘れがひどい

- 1 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 2 同じことを何度も言う・問う・する
- 3 しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 4 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

イラスト

●判断・理解力が衰える

- 5 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 6 新しいことが覚えられない
- 7 話のつじつまが合わない
- 8 テレビ番組の内容が理解できなくなった

イラスト

●時間・場所がわからない

- 9 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 10 慣れた道でも迷うことがある

イラスト

●人柄が変わる

- 11 些細なことで怒りっぽくなった
- 12 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 13 自分の失敗を人のせいにする
- 14 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

イラスト

●不安感が強い

- 15 ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 16 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 17 「頭が変になった」と本人が訴える

イラスト

●意欲がなくなる

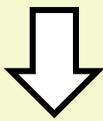
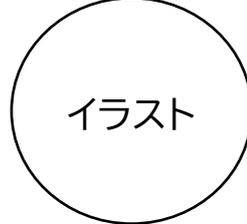
- 18 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 19 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 20 ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる

イラスト

早期に相談することが重要です

早期に相談を行うことで、症状の進行を遅らせる、ご本人・ご家族の不安の軽減、生活の質の維持向上など認知症に対する効果的な対応が期待できます。

- どこの病院にいけばよいかわからない。
- もの忘れが多くなった。認知症かもしれない。
- 家族や友人が認知症かもしれない。



桐生市地域包括支援センター
みどり市地域包括支援センター

[P13-14相談窓口参照](#)

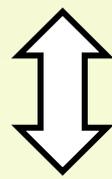
かかりつけ医
(主治医)

在宅医療介護
連携センターきりゅう
☎ 0277-32-5222

認知症を含む、福祉や介護に関する総合的な相談窓口です。
介護保険サービスの利用手続きもお手伝い致します。

かかりつけ医が**いない**場合は地域包括支援センター等にご相談ください。

医療や介護に関する相談窓口です。
受診先(医療機関)に関する情報提供も行います。



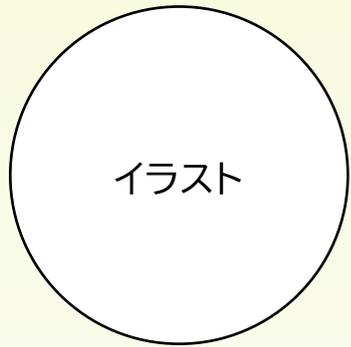
<市役所>
桐生市役所健康長寿課
☎ 0277-44-8215
みどり市役所介護高齢課
☎ 0277-76-0974

認知症疾患医療センター日新病院

認知症疾患医療センターは、群馬県知事に指定された認知症の医療相談や診察を行う「専門」の医療機関です。

認知症の診断、MRIやCTによる画像診断、精神保健福祉士による専門医療相談を行っています。

また、若年性認知症の人とそのご家族のための窓口も設置しています。



早期受診のススメ

【資料2】

最近忘れっぽいなあ、なんかおかしいなあと思っても、「歳のせいかな」と考えてしまい受診されない方がほとんどです。

他の疾患同様に「あれ、なにか変だな」と思ったら、まずは受診することをお勧めします。受診が早めであればあるほど、安定した症状を保つことができる可能性があります。

早期受診のメリット

○早めの受診を行うことで、適切な時期に治療を開始することができ、症状を軽減できる可能性があります。

○本人が自分のことを自分で決められる時間が長くなります。

イラスト

イラスト

かかりつけ医・主治医の存在

○かかりつけ医は普段から本人や家族のことを知っています。

○必要に応じて「専門医療機関」の紹介も行ってくれます。

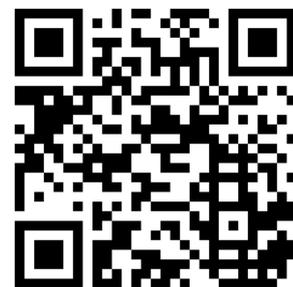
○本人の受診が難しい場合、ご家族だけでも「相談」することができます。

桐生市・みどり市には認知症サポート医がいます

認知症サポート医養成研修について - 群馬県ホームページ(介護高齢課)

※認知症サポート医研修修了者名簿が掲載されています

<https://www.pref.gunma.jp/page/2147.html>



受診時のポイント

【資料2】

気になること、大変なことをまとめておきましょう！

- いつごろから変化があらわれたか
- どのような変化だったのか
- 日や時間によって症状の変化があるか
- 大変なことはどんなことなのか など



イラスト

医師に普段の様子
を伝えることが重
要です！

医師に伝えたいこと、心配なことや不安なことをご記入ください

いつ頃のことですか	何時頃のことですか	気になったことはなんですか
(例) 令和6年8月頃	朝・昼・ 夕 ・夜	日付を間違えるようになった
	朝・昼・夕・夜	

認知症ケアパス (サービス早見表) 【資料2】

初期	
症状	<ul style="list-style-type: none"> ・もの忘れが多くなる ・同じものを買ってくる ・家事や計算などのミスが多くなる
社会参加	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 30%;"> 地域活動 ・ ・ ・ </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 30%;"> 運動 ・ ・ ・ </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 30%;"> つどいの場所 ・ ・ ・ </div> </div>
見守り	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> 地域での見守り ・ ・ ・ </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 50%;"> 見守りサービス ・ ・ ・ </div> </div>
介護	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> 介護保険に該当しない人 ・ ・ ・ </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 50%;"> 介護保険 要支援1~2の人 ・ ・ ・ </div> </div>
医療	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> かかりつけ医 / 訪問診療・往診 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 認知症初期集中支援チーム </div>
住まい	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> 自宅で暮らす ・ ・ ・ </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 50%;"> 自宅以外に住み替える ・ ・ ・ </div> </div>
家族	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 30%;"> かかりつけ医に相談 ・ ・ ・ </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 30%;"> 専門職に相談 ・ ・ ・ </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 30%;"> 家族の居場所 ・ ・ ・ </div> </div>
その他	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 書類やお金の管理 ・ ・ ・ </div>

<認知症ケアパスとは>

ご本人の認知症の進行状況、症状にあわせてどのようなサービスや社会資源があるのかを確認する早見表です。適切なサービスの選択、適切な機関へ相談できることを目的としています。

どんなサービスがあるのか確認しましょう【資料2】

中期	中期以降
<ul style="list-style-type: none"> ・食事したことを忘れる ・しまった場所を忘れる ・約束や予定を忘れる ・季節に合わない服を着る 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や友人のことがわからなくなる ・自分で決めることができなくなる
	<p>介護保険などを使用しての外出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>認知症高齢者の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	
<p>介護保険 要介護1～3の人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<p>介護保険 要介護4～5の人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>認知症疾患医療センター</p>	
<p>自宅で暮らす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<p>自宅以外に住み替える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
	<p>家族支援のサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>財産の管理・契約の代行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	

※代表的なサービス(社会資源)を掲載しています。
サービスの詳細は 別冊:社会資源集 をご参照ください。

QR

8

認知症の症状とまわりの人が心がけること

認知症になっても、ある日突然全てのことがわからなくなったりできなくなるわけではありません。

できることとできないことがあり、失敗をすると不安に感じることもあると思いますが、家庭や社会での役割は沢山あります。

まわりの人の関わり方次第で自分らしく生きていくことができます。

イラスト

**時間や曜日を
間違いやすくなります**

朝と夜を勘違いしてしまうことがあります。
新聞やテレビ、カレンダーなどを活用することでわかることもあります。

**記憶力の低下が
目立つようになります**

忘れたり、思い出せないことが多くなりますが、事柄の全てを忘れているわけではなく一部分を覚えていることもあります。

イラスト

**判断力や思考力が
低下します。**

何かを決断するのに時間がかかるようになります。
急がず、ゆっくりと考えてもらうことが大切です。

イラスト

**ちょっとしたことで
落ち込みがちになります**

誰でも失敗したり、できないことがあると嫌なものです。
「できないこと」よりも、「できること」に目を向けることが大切です。

イラスト

認知症の人への接し方のポイント 【資料2】

① まずは見守る

さりげなく様子を見守ります

② 余裕をもって対応する

落ち着いて自然な笑顔で接します

③ 声をかけるときは一人で

なるべく、一人で声をかけます

④ 背後から声をかけない

ゆっくり近づいて本人の視野に入ったところで声をかけます

⑤ やさしい口調で

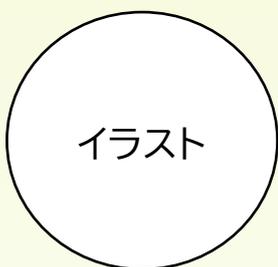
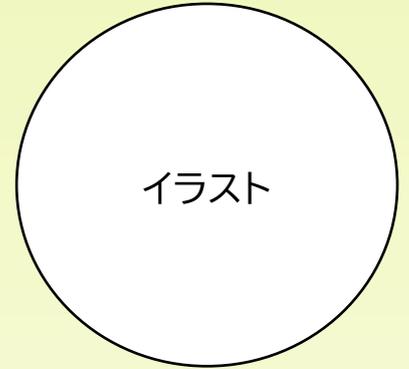
目の高さを合わせ、やさしい口調を心がけます

⑥ おだやかにはっきりした口調で

ゆっくり、はっきり話すようにします

⑦ 会話は本人のペースにあわせて

いっぺんに複数の問いかけをしないように気をつけます



認知症サポーター養成講座標準教材
「認知症を学びみんなで考える」より抜粋

進行予防について

【資料2】

生活リズムを整えることで、認知症の発症を予防できる可能性があり、また進行をゆるやかにできる可能性があると言われてしています。

生活リズムを整え、特に運動・食事・交流を意識的に実施することで生活習慣病(高血圧症や糖尿病など)にも効果があると言われてしています。

運動

ちょっとでも
いいので
散歩

ラジオ
体操

元気おり
おり体操
かがやき
体操

食事

肉も魚も
野菜も食
べましょう

毎日3食
食べましょ
う

こまめな
水分補給
も

交流

友だちに
会う

サークル活
動に参加

高齢者サ
ロンなど
の集まり

ところどころに
イラスト挿入

認知症のご本人の「声」^{【資料2】}

写真入れる？

取材したメッセージを記載

署名は直筆がいいなあ

ぐんま希望大使の説明

桐生市・みどり市の認知症に

【資料2】

桐生市地域包括支援センター

センター名		担当地区
桐生市地域包括支援センター山育会		本町1丁目～3丁目、横山町、永楽町、小曾根町、宮本町、東久方町、西久方町、天神町、平井町、梅田町
電話:0277-46-6066	住所:桐生市東久方町2-4-33	
桐生市地域包括支援センター社協		稲荷町、錦町、織姫町、美原町、清瀬町新宿、三吉町、小梅町、琴平町、浜松町末広町、宮前町、堤町、巴町、元宿町
電話:0277-46-4411	住所:桐生市新宿3-3-19	
桐生市地域包括支援センター菱風園		仲町、川岸町、泉町、東町、高砂町、旭町、東、菱町
電話:0277-32-3321	住所:桐生市菱町1-3016-1	
桐生市地域包括支援センターユートピア広沢		境野町 広沢町4丁目～7丁目、広沢町間の島
電話:0277-53-1114	住所:桐生市広沢町6-307-3	
桐生市地域包括支援センター思いやり		川内町
電話:0277-32-5889	住所:桐生市川内町1-361-2	
桐生市地域包括支援センター思いやり黒保根		黒保根町
電話:0277-46-8847	住所:桐生市黒保根町水沼562-3	
桐生市地域包括支援センターにいさと		新里町
電話:0277-74-3032	住所:桐生市新里町新川2488	
桐生市地域包括支援センターのぞみの苑		相生町1丁目一部、相生町2丁目一部、相生町3丁目～5丁目
電話:0277-54-9537	住所:桐生市相生町5-493	
桐生市地域包括支援センター〇〇		広沢町1丁目～3丁目、桜木町一部 相生町1丁目一部、相生町2丁目一部
電話:0277-	住所:桐生市〇〇	

桐生市役所

桐生市役所 健康長寿課
電話:0277-44-8215
住所:桐生市織姫町1-1

新里支所 市民生活課
電話:0277-74-2211
住所:桐生市新里町武井693-1

黒保根支所 市民生活課
電話:0277-96-2111
住所:桐生市黒保根町水沼182-3



モナビ

お気軽に
ご相談ください

【資料2】 ついて相談ができる窓口一覧

みどり市地域包括支援センター

センター名		担当地区
みどり市地域包括支援センター笠懸		笠懸町
電話:0277-47-7551	住所:みどり市笠懸町鹿250	
みどり市地域包括支援センター大間々		大間々町
電話:0277-47-7552	住所:みどり市大間々町大間々1511	
みどり市地域包括支援センター東		東町
電話:0277-47-7553	住所:みどり市東町花輪114-3	

みどり市役所

みどり市役所 介護高齢課
電話:0277-76-0974
住所:みどり市笠懸町鹿2952

大間々市民生活課
電話:0277-76-1846
住所:みどり市大間々町大間々1511

東支所 東市民生活課
電話:0277-76-0984
住所:みどり市東町花輪205-2



最寄りの相談窓口
にご相談ください

相談内容は関係
者以外には漏ら
しません！

群馬県認知症疾患医療センター日新病院

電話:0277-30-3660
住所:桐生市菱町3-2069-1

在宅医療介護連携センターきりゅう (認知症初期集中支援チーム)

電話:0277-32-5222
住所:桐生市元宿町18-2桐生メディカルセンターB1F

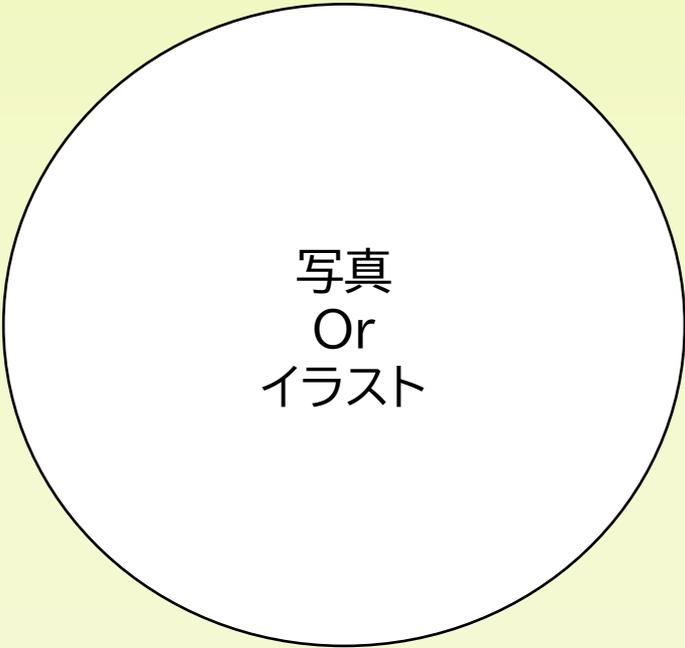


写真
Or
イラスト

令和6年12月 初版発行

制作:桐生市・みどり市認知症ケアパス作成プロジェクトチーム